

研究者倫理（日本語）

必修講習	担当教員 比屋根 哲
<p>講習概要</p> <p>（目標）</p> <p>今日、研究の世界でも競争的環境が強まる中、研究データの捏造や論文の盗用等、研究倫理の問題がクローズアップされてきました。本講習では、研究者が心得ておくべき研究遂行上の倫理に関する問題を概説し、研究に臨む姿勢と研究者としての基本的な素養の修得を目指します。</p> <p>（内容）</p> <p>はじめに、研究者倫理に関わる基本事項について講習を行い、その後、履修者によるディスカッションを行い、本講習では、研究課題・研究計画策定、データ収集、データの分析と考察、論文の公表の各段階における研究者の倫理的諸問題について概説します。次いでディスカッションでは、履修者全員が研究倫理に関わる質問や意見、これまで遭遇した研究倫理に関わる問題の紹介等を行い、意見交換した内容を共有します。</p>	
<p>講義履修上の注意事項</p> <ol style="list-style-type: none">1. この講習には単位は付与されませんが履修が義務付けられています。2. 講習は年2回、4月および10月に実施します。日本語と英語で別々に実施します。いずれの言語、いずれの日程で履修しても構いませんが、できるだけ入学直後の段階で履修してください。3. 講習終了後、講習とディスカッションの内容に関する簡単なレポートを作成し、定められた日までの連大事務室まで電子ファイルで提出していただきます。	